

KBハゼ600

■屋根30分耐火構造 **FP030RF-0445** **FP030RF-0927**

特長

- ボルトレスのハゼ締め工法で、KBルーフ600に変わるスタンダード商品。
- 2山折板で、働き600mmと広く経済性に優れています。

製品図

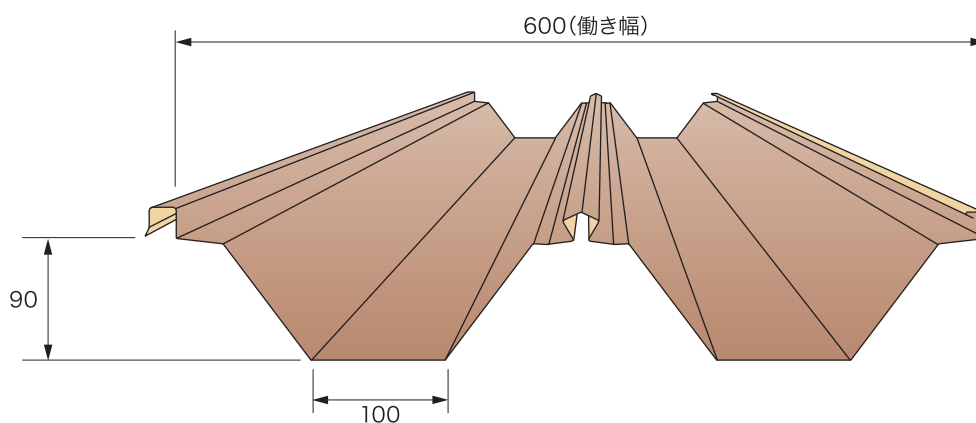
単位:mm

関東
BL

東北
BL

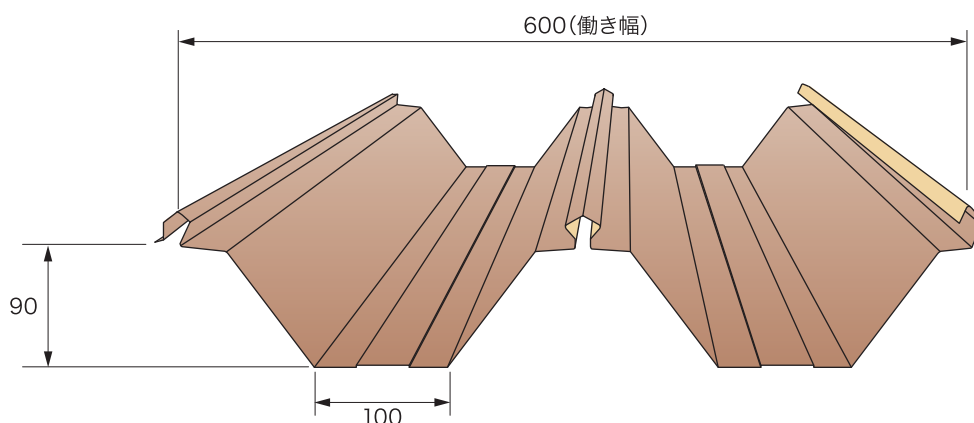
信州
BL

新潟



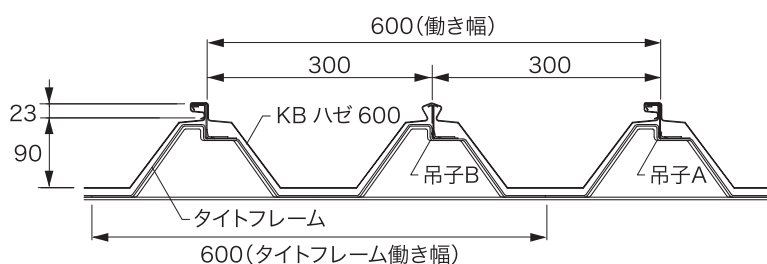
CAD
DATA

信州
BL

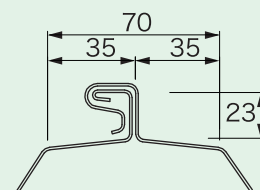


施工断面

単位:mm



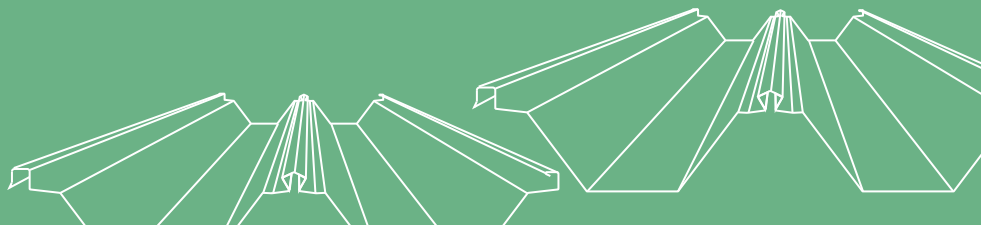
CAD
DATA



CAD
DATA

CAD
DATA

……このマークのある製品につきましては、弊社サイトよりCADデータをダウンロードいただけます。



製品仕様

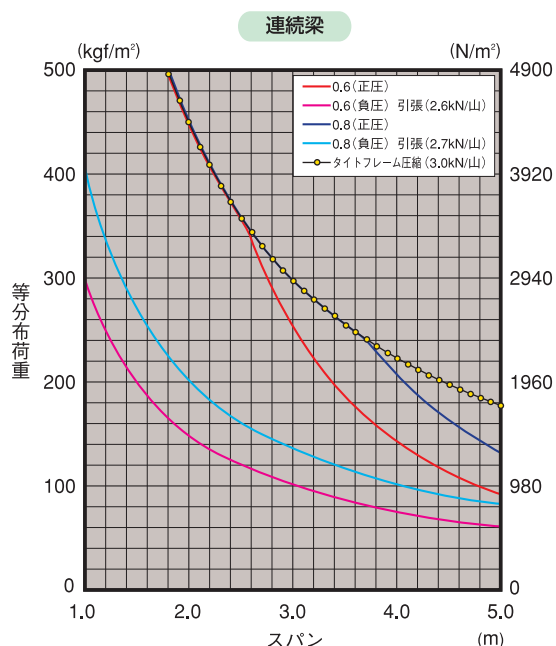
原板幅	914mm
適正板厚	0.6~0.8mm
使用材料	GL鋼板、フッ素鋼板、アルミめっき鋼板、他
適正勾配	3/100以上
自然曲率半径	180m以上
m ² あたり必要m	1.67m

断面性能

GL鋼板

板厚	単位重量		正 圧		負 圧	
mm	kg/m	kg/m ²	Ix(cm ⁴ /m)	Zx(cm ³ /m)	Ix(cm ⁴ /m)	Zx(cm ³ /m)
0.6	4.49	7.50	151	29.0	90.0	17.4
0.8	5.92	9.89	201	39.0	131.0	25.4

許容梁間(参考)



〔備考〕

- 左記の許容梁間は断面性能による計算値と、下記条件を考慮したグラフです。但し、タイプフレームは当社指定品とします。
許容圧縮強度：3 kN/山
許容引張強度：屋根材0.6mm厚の場合は 2.0 kN/山
：屋根材0.8mm厚の場合は 2.7 kN/山
但し、吊子引張強度は馳締め施工の良否により大きく左右されます。
- 積雪荷重では、出来るだけ下記の限度内にてご使用下さい。
屋根材0.6mm厚：2 kN/m²以下
屋根材0.8mm厚：3 kN/m²以下
上記外でのご使用に際しては、別途ご相談下さい。
- 折板の軒のはね出しは、折板山高の5倍以内でご検討下さい。
但し、雪庇・巻垂れ・氷柱に対しては別途ご考慮下さい。

〔注〕多雪地・強風地域でのご使用には設計荷重の設定を十分ご考慮下さい。
多雪地域での積雪の単位荷重は、積雪量が多く根雪が圧雪状態になる地域や融雪・氷結を繰り返す地域等においては、30~60N/m²の範囲で荷重が想定されます。
尚、(社)金属屋根協会ではレベル係数(X=1.0~3.0)による割り増し荷重の設定を推奨しています。

注) 上記許容梁間は屋根付補強吊子使用で、参考値データであり保証値ではありません。



Note 付属部品は、P43~P48をご参照ください。

ホームページ <http://www.kyowa-kb.co.jp/>
最新情報の閲覧や製品CADデータのダウンロードが行えます。